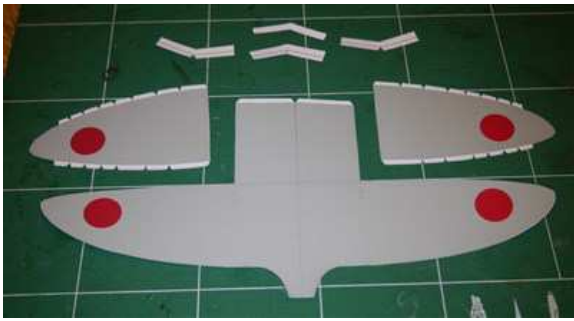
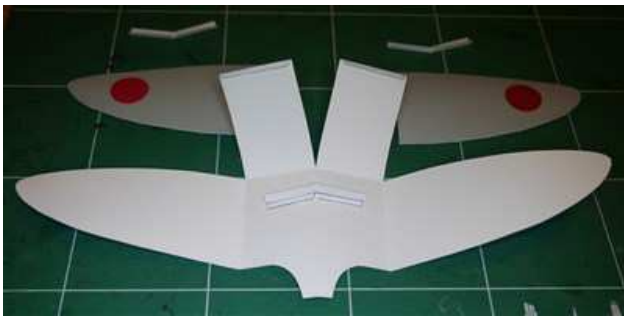


九試単座戦闘機

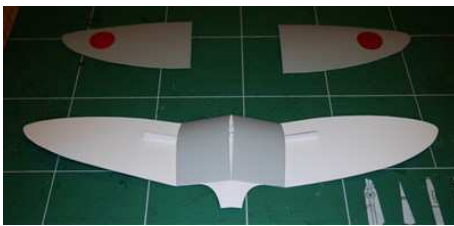
・主翼



前から1/3ぐらいのところに梁をつけます。梁は3つあります。

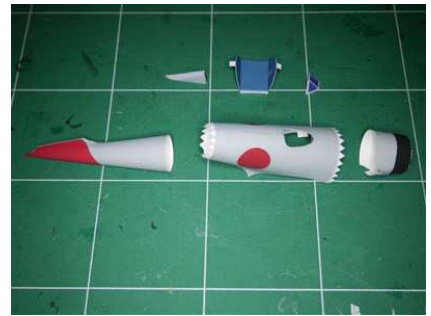
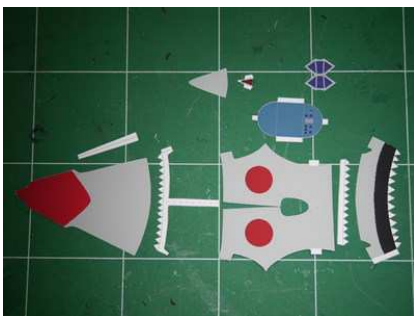


翼上面は中央部を貼り、その後左右を貼ります。ねじれないように注意してください。



・胴体

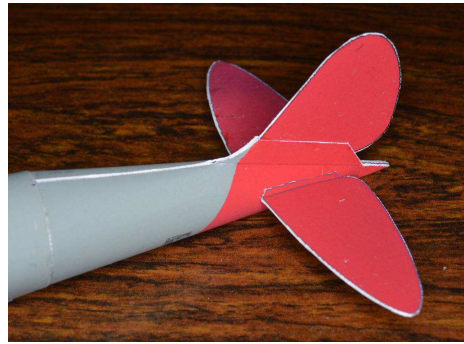
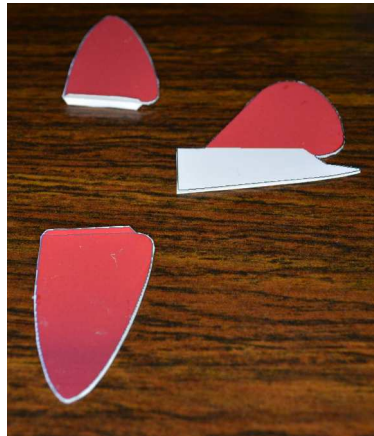
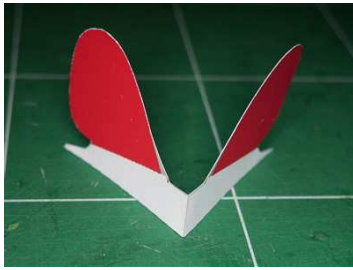
パーツを切り離したら、形を整えておきます。コックピットの穴もくりぬきます（写真にはありませんが、この他に照準器、前方のふくらみがあります）。



胴を順番に貼り合わせ、コックピット、風防ガラス等を取り付けます。主翼フィレットには丸みをつけます。

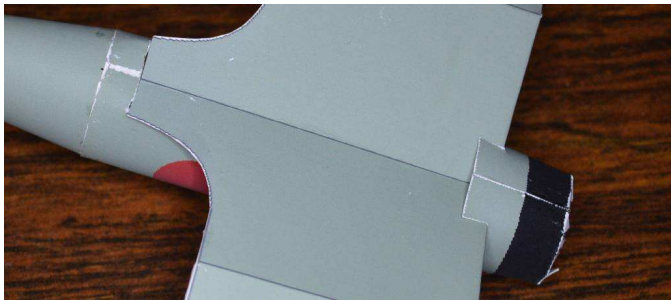


尾翼を組み立て、尾部に接着します。



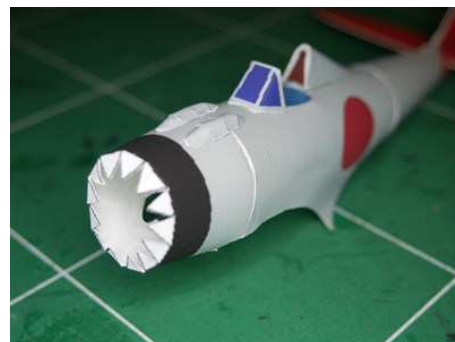
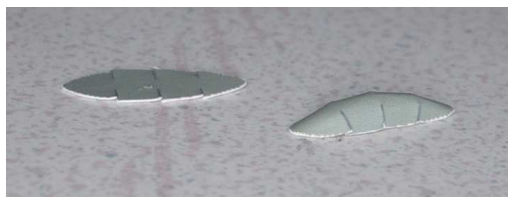
・主翼と胴体の接続

主翼と胴体を接続したら、胴体下部を接着します。



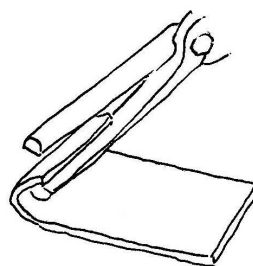
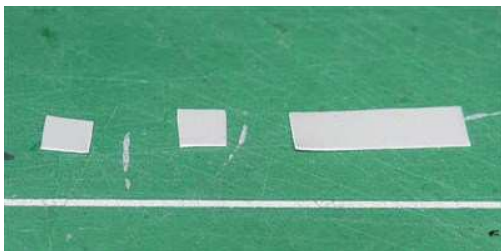
・その他の部品の接着

機首前方のふくらみを、形を整えて接着します。

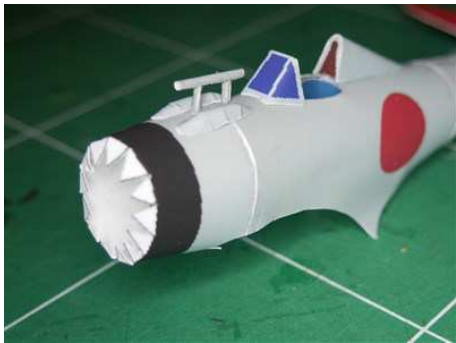


照準器はなるべく細かく巻きます。

フラットペンチ等で丸めじわを付けておき、指先でしごくように丸めます。

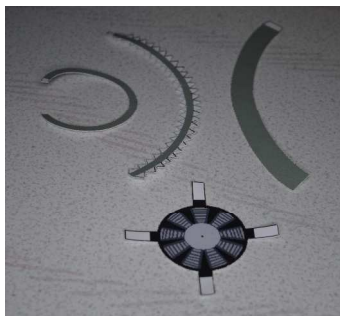


照準器はパイロットから見て中央より右寄りにつけます。

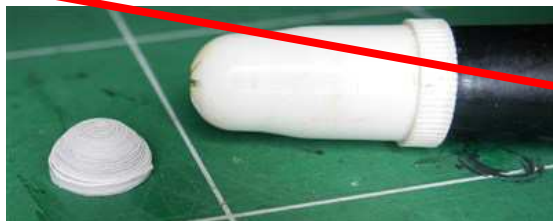


・エンジンまわりの工作

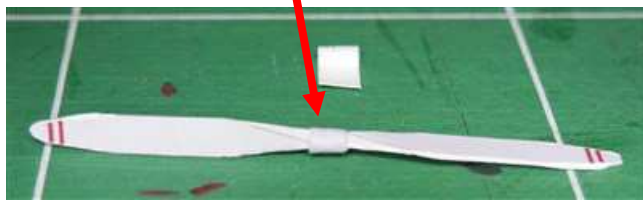
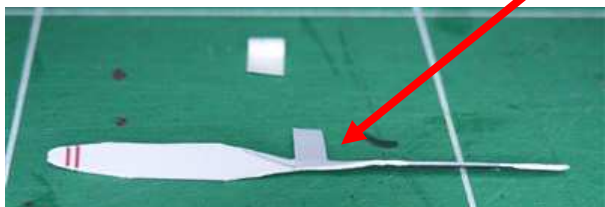
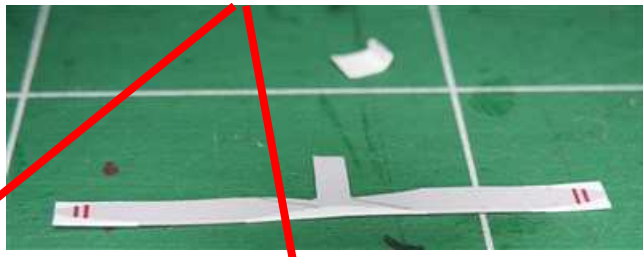
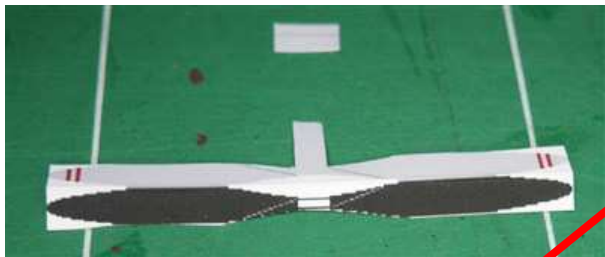
カウリングを作ります。(カウリングの色は、実際は黒色です。)



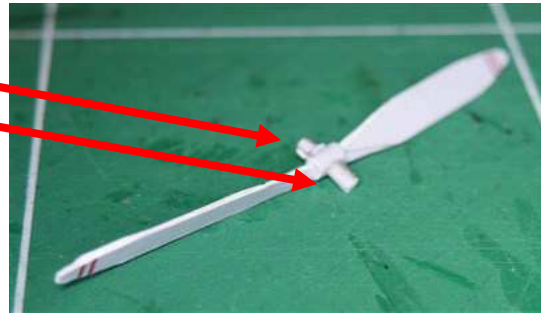
エンジン前方のドーム状のものは、巻いてから、マーカのキャップ等の丸いもので中心を押し出します。押し出した後に、裏側にボンドを塗っておくと形が崩れません。



プロペラを作ります。張り合わせて形を整え、ピッチをつけてから中心の軸を巻いて作ります。



プロペラシャフトは巻いてから切って、プロペラの前後に取り付けます。巻き方は照準器と同じです。少し長い方が先頭で、短い方はエンジン側です。



エンジンとプロペラを組み立てます。

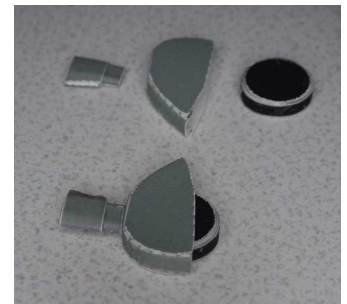
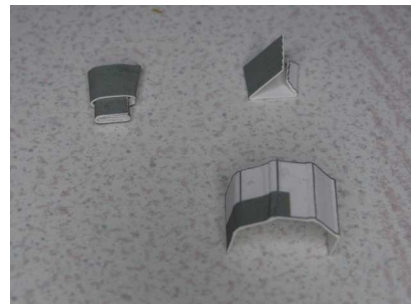
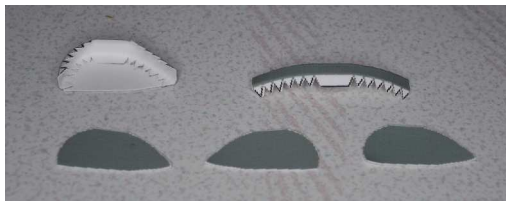


・脚の作り方

タイヤは丸めた紙にタイヤ側面をつけて作ります。



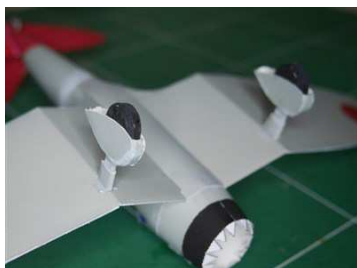
タイヤカバーと脚柱を作ったら組み立てます。



尾輪は重ね合わせて作成します。



主脚は主翼に、尾輪は胴体後部に取り付けます。



・機体とエンジンの取り付け

機体にエンジンを取り付けて完成です。エンジンはシリンダーの一つが真上に向くように取り付けます。